

科目名	民事法入門Ⅱ	
担当者	牧野 高志 / MAKINO, Takashi	
科目情報	法ビジネス / 必修 / 後期 / 講義 / 2単位 / 1年次	
科目概要	授業内容	私達の生活の様々な場面と密接な関係をもつ民事法のうち、実体法である民法の債権編と親族・相続編の基礎を、事例を挙げつつ初学者のためにわかりやすく説明する。
	到達目標	民事法の基本的内容を理解し初歩的な法的思考力を習得すること、専門科目の履修への準備となることを目標とする。
授業計画	(1) 契約とは (2) 契約（契約の成立、契約の効果） (3) 契約（双務契約における2つの債務の関係）① (4) 契約（双務契約における2つの債務の関係）② (5) 契約（契約の履行、契約の不履行） (6) 契約（売買）① (7) 契約（売買）② (8) 契約（賃貸借） (9) 債務の弁済 (10) 債権回収手段（責任財産の保全、債権譲渡）① (11) 債権回収手段（責任財産の保全、債権譲渡）② (12) 不法行為・事務管理・不当利得 (13) 家族・親子・扶養 (14) 相続 (15) まとめ	
自学自習	事前学習	・「使用教材・参考文献」を前もって読んでおくこと。 ・意味のわからない用語は辞書等で事前に調べておくこと。
	事後学習	・テキスト及び配布資料を必ず復習すること。
使用教材・参考文献	【教】野村豊彦著『民事法入門 第5版』有斐閣アルマ 2009年 ISBN 9784641123212 配布資料 【参】潮見佳男著『入門民法（全）』有斐閣 2010年 ISBN 9784641134997 その他は講義の中で適宜紹介する。	
成績評価方法と基準	学期末試験（80%）と授業態度等（20%）により評価する。 基準については、第1回講義で説明する。	
備考	民事法入門Ⅰを履修していることが望ましい。 六法を持参すること（ポケット六法で可）。	